

# 発掘成果をふりかえって 1991

<http://www.kyoto-arc.or.jp>

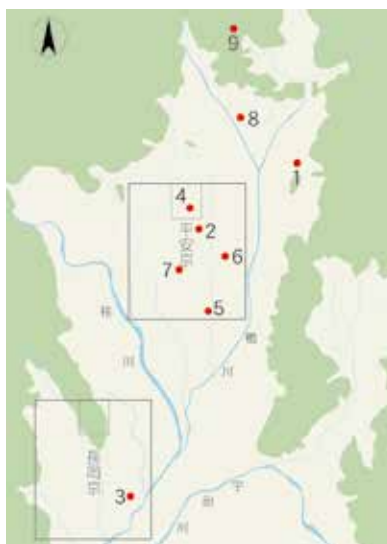
(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館

## 1991年 写真でみる発掘調査

京都市内には、旧石器時代（先土器時代）から各時代の遺跡があります。その中でも794年に遷都された平安京跡をはじめとして、六勝寺跡、鳥羽離宮跡など著名な遺跡が集中しています。

毎年、当研究所ではこれらの遺跡を継続して調査していますが、今年度は20件余りの発掘調査を実施しました。

その中で、約200年前の江戸時



調査地点

代中期の町屋跡から、遠く1万年程前にさかのぼる縄文時代早期の竪穴住居跡に至るまで、数多くの歴史を解明するための手がかりを得ました。

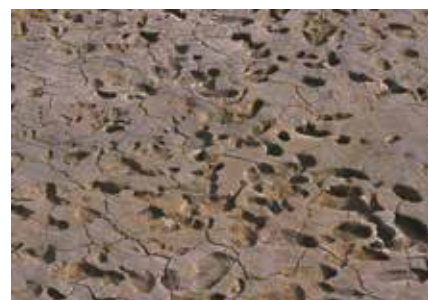
ここで紹介しました写真は、今年度の調査成果のうち、おもな遺跡と遺物です。これを通して、遺跡やそれを保つ環境が、私達にとってかけがえのない重要な文化遺産であることをご理解いただければ幸いです。



1 北白川上終町遺跡 左京区北白川山田町 北白川の縄文のムラ（左）。京都市内最古の竪穴住居跡（中）と集石遺構（右）。縄文時代早期



2 平安京左京三条一・二坊 中京区押小路通堀川西入 地下鉄東西線の調査（左）。神泉苑の池への溝（右）と舟着場（中）。平安～江戸時代



3 長岡京左京六条三坊 伏見区淀水垂町・樋爪町 長岡京の建物跡（左）。水田跡（中）と人や牛の足跡（右）。奈良時代・古墳時代後期



4 平安宮中務省跡 上京区土屋町通丸太町上る中務町 中務省の北西の角 (左)。西築地 (中) と塙を利用した溝 (右)。平安時代前期



5 平安京左京九条二坊 南区九条鳥居口町 秀吉が造った御土居 (左)。さまざまな生活用品を堀に捨てた (右)。桃山～江戸時代



6 平安京左京五条三坊 下京区室町通綾小路上る鶏鉾町 平安京跡下層の溝 (左・中) 出土した小判 (右)。弥生～古墳時代・江戸時代



7 平安京右京六条一坊 下京区中堂寺栗田町 ガスタンクの下に残った邸宅跡 (左)。建物跡 (中・右)。平安時代



8 植物園北遺跡 左京区下鴨半木町 集落が南にも広がるのがわかった (左)。建物跡 (中) と縦穴住居跡 (右)。奈良時代



9 岩倉上蔵町炭焼窯跡 左京区岩倉上蔵町 木炭を焼いた窯 (左)。窯の奥壁 (右)。奈良時代